

『臨床検査』 第46巻 総目次

2002年 第1号—第13号

主題は特集ごとにまとめ、それ以外は欄外に表す。
数字は通巻頁数、()は号数。

今月の主題

- 1号 テーラーメイド医療と臨床検査
- 2号 インフルエンザ—新しい知見
- 3号 HBV・HCV 検査法の新しい動向—標準化に向けて
- 4号 再生医療と幹細胞
- 5号 筋疾患
- 6号 細胞診自動化
- 7号 糖尿病
- 8号 臨床検査測定値の標準化
- 9号 C反応性蛋白
- 10号 診察前検査
- 11号 (増刊号)造血器腫瘍
- 12号 (11月号)プリオン病とその診断
- 13号 (12月号)臨床検査技師の教育

1号 テーラーメイド医療と臨床検査

〔巻頭言〕

テーラーメイド医療と臨床検査…………菅野剛史… 7(1)

〔総説〕

テーラーメイド医療と薬理ゲノミクス…………田中利男… 9(1)
テーラーメイド医療と臨床検査…………登 勉… 21(1)
遺伝子からみた高血圧の治療…………杉本 研・勝谷友宏・荻原俊男… 26(1)

〔各論〕

CYPの遺伝子多型とその解析…………中島美紀… 31(1)
遺伝子解析でのDNAチップの位置づけ—in-house cDNAマイクロアレイを用いた遺伝子発現解析…………関 直彦・吉川 勉・加藤真樹・大塚基之… 38(1)

アドレナリン受容体の遺伝子多型と薬物反応の個人差…………平澤 明・辻本豪三… 46(1)
向精神薬の薬物反応性と遺伝子多型…………三原一雄… 53(1)

〔話題〕

Helicobacter pylori 除菌と遺伝子多型の解析…………古田隆久・白井直人・杉本光繁… 58(1)
遺伝子多型と抗癌剤の選択…………小澤正吾… 63(1)
薬物の血中濃度モニタリングとテーラーメイド医療…………森田邦彦・山吉康子・早川智久・谷川原祐介… 68(1)
N-アセチル化転移酵素の多型と薬効…………平塚真弘・水柿道直・山添 康… 72(1)

2号 インフルエンザ—新しい知見

〔巻頭言〕

インフルエンザ—新しい知見…………猪狩 淳… 123(2)

〔総説〕

インフルエンザ流行の変遷と対策…………武内可尚… 125(2)
インフルエンザウイルスの構造と遺

伝子…………豊田哲也・原 好勇… 133(2)
インフルエンザ発症のメカニズム…………土橋佳子・永武 毅… 139(2)

〔各論〕

乳幼児のインフルエンザ…………菅谷憲夫… 145(2)
高齢者・ハイリスク群のインフルエンザ肺炎…………鈴木幹三… 151(2)
インフルエンザ脳炎・脳症の疫学と発症・病態…………森島恒雄… 157(2)

〔話題〕

人獣共通感染症としてのインフルエンザ…………喜田 宏… 163(2)
インフルエンザの迅速診断…………三田村敬子… 169(2)
インフルエンザワクチンの現状と課題…………森島祐子・関沢清久… 175(2)
抗インフルエンザウイルス薬の現状と課題…………鈴木 宏・斎藤玲子・坂井貴胤… 179(2)

3号 HBV・HCV 検査法の新しい動向—標準化に向けて

〔巻頭言〕

HBV・HCV 検査法の新しい動向—標準化に向けて…………伊藤喜久… 231(3)

〔総説〕

HBV 検査の進歩と今後…………溝上雅史・飯田隆康… 233(3)
HCV 関連マーカー測定法の進歩…………田中榮司… 243(3)

〔技術解説—測定法の限界と検査の進め方〕

HBV 検査—半定量法と定量法の扱い方…………米田孝司・片山善章… 251(3)
HCV 抗体検査のカットオフ値—各試薬間の乖離の背景…………西川洋子・片山善章… 259(3)
イムノクロマトグラフィー法の特徴と問題点…………北橋 繁・巽 典之… 265(3)
PCR法の現状と利用法—HCV-RNA定量測定/定性測定とHBV-DNA定量測定…………松山和弘・三浦俊昭・林 邦彦… 273(3)

〔話題〕

HBV 抗原・抗体の保有状況…………青木芳和… 281(3)
HCV 抗原検査…………藤原稔也・木次克彦・杉田 悟・矢萩則夫… 285(3)
インターフェロン効果の感受性—患者側肝臓状態のDNAチップによる解析…………伊藤 哲・窪田規一… 291(3)
日本医師会の精度管理調査の現状—HBs抗原とHCV抗体…………高木 康・河合 忠… 299(3)

4号 再生医療と幹細胞

〔巻頭言〕

再生医療と幹細胞…………菅野剛史… 347(4)

〔総説〕

ミレニアム・プロジェクトとしての

再生医療……………日下英司… 349(4)

再生医学のなかでの材料学と要求さ

れる試験……………田畑泰彦… 358(4)

幹細胞の可塑性

……………川田浩志・安藤 潔・堀田知光… 367(4)

〔各論〕

ES細胞を利用した細胞移植……………宮崎純一… 377(4)

血管内皮前駆細胞を利用した血管再

生……………室原豊明・明石英俊・新谷 理

岡崎悌之・吉本幸治・佐々木健一郎

嶋田寿文・秋田孝子・江上公康

上野高史・本間友基・池田久雄

佐田通夫・青柳成明・今泉 勉… 385(4)

皮膚の組織工学……………矢永博子・山本美佐… 394(4)

関節軟骨再生と組織工学

……………服部高子・脇谷滋之・山本鉄也… 403(4)

造血幹細胞移植……………塚田唯子・岡本真一郎… 409(4)

再生医学で必要となる検査

……………辻 直樹・渡辺直樹… 413(4)

〔話題〕

樹状細胞療法(免疫細胞療法)……………高橋強志… 419(4)

培養角膜上皮細胞を用いた眼表面の

再建……………平野耕治… 423(4)

骨再生をめざしてのBMP/骨髄間

葉系幹細胞複合体……………池内正子・大串 始… 427(4)

5号 筋疾患

〔巻頭言〕

筋疾患診断のすすめ方……………埜中征哉… 465(5)

〔総説〕

筋ジストロフィー……………武田伸一・平田 彰… 467(5)

代謝性筋疾患……………杉江秀夫・杉江陽子… 479(5)

ミトコンドリア病の進歩……………小牧宏文・後藤雄一… 487(5)

横紋筋融解症―薬物誘発性を中心に……………菊地博達… 495(5)

〔技術解説〕

筋生検―適応, 方法, 組織化学……………西野一三… 503(5)

筋生検―電子顕微鏡……………若山吉弘… 509(5)

筋生検―免疫組織化学……………林由起子… 515(5)

筋疾患の電気生理学的検査……………園生雅弘… 523(5)

遺伝子検査……………南 成祐… 530(5)

画像検査……………川井 充… 537(5)

〔話題〕

福山型先天性筋ジストロフィーの分

子生物学―糖鎖, 新たな展開

……………戸田達史・小林千浩… 543(5)

コラーゲンの異常による筋ジストロ

フィー―ウールリッヒ型先天性

筋ジストロフィー……………樋口逸郎… 549(5)

蛋白質「分解」酵素の「異常」によ

る筋ジストロフィー―カルパイ

ノパチー……………反町洋之… 555(5)

脊髄性筋萎縮症……………伊藤万由里・斎藤加代子… 561(5)

6号 細胞診自動化

〔巻頭言〕

細胞診自動化……………坂本穆彦… 593(6)

〔総論〕

細胞診スクリーニング自動化―特に

The state of the artと展望……………田中 昇… 595(6)

米国における細胞診自動化……………椎名奈津子… 607(6)

細胞診自動化装置のコンセプトとメ

カニズム……………粥川 敦… 614(6)

〔各論―日常業務への導入と問題点〕

プライマリースクリーニングの検討……………中山啓三… 621(6)

精度管理への応用と日常業務におけ

る経済性

……………上野喜三郎・長谷部鏡子・山内一弘

羽山忠良・田中 昇… 627(6)

液状処理検体における標本作製手順

……………Karen M. Atkison・内藤雅嗣… 633(6)

液状処理検体標本の細胞所見

……………照井仁美・高松 潔

塚崎克己・野澤志朗… 640(6)

細胞診自動化と細胞検査士の役割

……………武智昭和・石山功二… 647(6)

〔話題〕

自動固定標本作製装置……………飯島淳子・椎名義雄… 655(6)

画像解析装置による細胞診自動化の

評価……………庄子忠宏・井筒俊彦… 659(6)

ベセスダ・システム2001と細胞診

自動化……………平井康夫… 663(6)

7号 糖尿病

〔巻頭言〕

糖尿病診断の過去, 現在, 未来……………富永真琴… 709(7)

〔病態解説〕

糖尿病の新しい診断基準の積極性と

問題点……………関根信夫・門脇 孝… 711(7)

糖尿病の新しい病型分類とその診断……………田港朝彦… 721(7)

〔技術解説〕

HbA_{1c}の国際標準化を旨とするIFCC

法……………梅本雅夫… 729(7)

わが国におけるHbA_{1c}の標準化

……………大橋徳巳・武井 泉… 735(7)

血糖自己測定の標準化……………桑 克彦… 739(7)

〔話題〕

糖尿病療養指導士制度の発足―臨床

検査技師に望まれるもの……………梶沼 宏… 747(7)

健康日本21と糖尿病……………葛谷英嗣… 751(7)

慢性合併症の予防―熊本スタディか

ら学ぶ……………岸川秀樹・荒木栄一・和氣仲庸

大久保康生・七里元亮… 757(7)

糖尿病性腎症治療の最前線……………羽田勝計… 763(7)

尿中微量アルブミン測定の標準化の

現状と問題点……………伊藤喜久・渡津吉史… 769(7)

8号 臨床検査測定値の標準化

〔巻頭言〕

臨床検査測定値の標準化……………濱崎直孝… 823(8)

〔総論〕

臨床検査の標準化—国際的動向……………河合 忠… 825(8)

臨床検査値の標準化の実際—免疫学

的測定を中心として

……………細萱茂実・坂本美穂子・尾崎由基男… 833(8)

〔技術解説〕

酵素の標準物質の作製

……………青木亮治・高野 聡・芳陵一生

植田 成・鍵本佳孝・美崎英生… 843(8)

酵素のデザイン・蛋白デザイン……………西矢芳昭… 853(8)

測定法の標準化—SOPを中心に ……関口光夫… 861(8)

〔話題〕

生化学項目の標準化(1)—福岡県で

の実践……………木下幸子… 867(8)

生化学項目の標準化(2)—千葉県で

の実践…大澤 進・真々田賢司・吉田俊彦

市原文雄・野村文夫… 877(8)

凝固検査標準化の現状

……………巽 典之・中 恵一・田窪孝行… 883(8)

血液検査の標準化……………川合陽子… 887(8)

細菌感受性検査……………菅野治重… 892(8)

〔座談会〕

臨床検査値の標準化Q&A—どこ

までできるのか

……………濱崎直孝・小西奎子・牛島義雄

木下幸子・桑 克彦・菅野剛史… 897(8)

9号 C反応性蛋白

〔巻頭言〕

高感度定量法によるCRP検査の新

たな展開……………河合 忠… 949(9)

〔総説〕

日本人の基準範囲と動脈硬化のリス

ク度評価…中村治雄・山下 毅・本間 優… 951(9)

CRPの免疫生理活性機能 ……伊藤喜久… 959(9)

CRP検査の臨床的意義—適応と限

界—SAAとの比較対照から ……佐々木毅… 967(9)

〔技術解説〕

リコンビナントCRPの作製と蛋白

化学……………松尾雄志・田中俊夫… 973(9)

CRP測定の誤差評価法 ……桑 克彦… 982(9)

〔話題〕

地域一般住民を対象とした高感度

CRP疫学調査—Jichi Medical

School(JMS)コホート研究

……………山田誠史・伊藤喜久・梶井英治… 989(9)

外部精度管理調査にみるCRP測定

に関する標準化の現状と将来……………内藤勝人… 995(9)

高感度測定法による新生児感染症モ

ニタリング

……………嶋田優美・湊 通嘉・原田研介…1003(9)

CRP・肺クラミジア症・動脈硬化 ……高橋伯夫…1009(9)

Interleukin-6による急性期蛋白の

産生機序…菅又泰博・西本憲弘・吉崎和幸…1015(9)

血清アミロイドAの多型 ……山田俊幸…1021(9)

10号 診察前検査

〔巻頭言〕

今、診察前検査は?……………片山善章…1067(10)

〔総論〕

診療システムの面から

……………片岡浩巳・小倉克巳・杉浦哲朗…1069(10)

試薬・装置の面から……………森田寛二・佐藤幸男…1079(10)

診察前検査—医療経済の面から……………近清裕…1087(10)

〔各論—診察前検査システム実例〕

大学病院の立場から……………三宅一徳・久野 豊

立花勇一・猪狩 淳…1094(10)

基幹病院(地域医療支援病院)の立場

から……………手登根稔・小森誠嗣・栗國徳幸

石川 実・福嶋 浩・上原正邦

金城 勉・柴田冬樹・石川和夫

宮城景正・宮城敏夫…1101(10)

基幹病院(高度専門医療病院)の立場

から……………米田孝司・片山善章…1109(10)

中小病院の立場から……………山六紀彦…1117(10)

検査システム—コンピュータ……………吉野 誠…1122(10)

依頼から報告まで……………柴田綾子…1129(10)

〔話題〕

検査体制と交替制勤務……………吉崎悦郎…1137(10)

ESC/ACC心筋梗塞診断基準

……………説田浩一・清野精彦…1140(10)

11号(増刊号) 造血器腫瘍

〔序文〕

血液学の潮流……………池田康夫…1190(11)

〔I〕

造血のしくみ……………松村 到・金倉 譲…1194(11)

〔II. 造血器腫瘍の病態と分類〕

1. 急性白血病 ……栗山一孝…1204(11)

2. 慢性骨髄性白血病 ……東條有伸…1212(11)

3. 骨髄異形成症候群 ……澤藤かの子・木崎昌弘…1217(11)

4. 骨髄増殖性疾患 ……後藤明彦・大屋敷一馬…1222(11)

5. 骨髄異形成/骨髄増殖性疾患

……………後藤明彦・大屋敷一馬…1228(11)

6. 慢性リンパ性白血病と関連疾患

……………横瀬紀夫・檀 和夫…1231(11)

7. 悪性リンパ腫 ……押味和夫…1235(11)

8. 多発性骨髄腫と関連疾患 ……服部 豊…1241(11)

〔III. 検査法の基礎知識〕

1. 骨髄・リンパ節生検検体の取り

扱い……………安達章子・田丸淳一…1248(11)

2. 細胞染色法 ……岡田美樹…1253(11)

3. 組織染色法(一般・特殊染色) ……山本智理子…1261(11)

4. 血清免疫グロブリン検査法 ……戸川 敦…1265(11)

5. フローサイトメトリーによる細

胞表面マーカー……………清水長子・川合陽子…1274(11)

6. 染色体検査法 ……嘉数直樹…1283(11)

7. 遺伝子検査法 ……宮地勇人…1297(11)

8. 微小残存病変	川又紀彦	1307(11)
9. クロナリティの検査	安藤 潔・堀田知光	1315(11)
10. 画像検査		
1) 骨髄造血組織評価	小澤栄人・天沼 誠・平敷淳子	1319(11)
2) 骨病変の診断	小澤栄人・天沼 誠・平敷淳子	1324(11)
3) 悪性リンパ腫の病期診断	植松 稔	1330(11)
11. ウイルス		
1) CMV	森 毅彦	1333(11)
2) EBV	森 毅彦	1336(11)
3) HTLV-I	森 毅彦	1339(11)
12. 真菌症の血清診断と DNA 診断	森 健	1341(11)
〔IV. 検査の実際〕		
1. 急性性白血病		
1) 急性骨髄性白血病	一色郁子・岡本真一郎	1348(11)
2) 急性リンパ性白血病	一色郁子・岡本真一郎	1355(11)
2. 慢性白血病		
1) 慢性骨髄性白血病	高山信之	1361(11)
2) 慢性リンパ性白血病	高山信之	1369(11)
3. 骨髄異形成症候群・慢性骨髄増殖性疾患		
1) クロナリティー	唐沢正光	1375(11)
2) 白血球機能	新倉春男	1380(11)
3) 血小板機能	新倉春男	1385(11)
4. 悪性リンパ腫		
1) 診断のための検査	今井 裕・中村栄男	1390(11)
2) 病期分類のための検査	大野仁嗣	1401(11)
3) 予後予測, 治療効果判定のための検査	一井倫子・田野崎隆二	1407(11)
5. ATL	武本重毅・田口博國	1415(11)
6. 多発性骨髄腫と関連疾患		
1) 骨病変の画像評価	安倍正博・大島隆志・小阪昌明	1420(11)
2) アミロイドーシスの診断	若槻真吾・安倍正博・小阪昌明	1427(11)
3) IL-6 レセプター	中原英子・吉崎和幸	1431(11)
4) 粘稠度	得平道英	1436(11)
5) 骨代謝マーカー	得平道英	1439(11)
7. 移植		
1) 造血幹細胞測定法	海老原康博・辻浩一郎	1443(11)
2) HLA タイピング	田中秀則・赤座達也	1450(11)
3) キメリズム	中条達也・中尾眞二	1457(11)
4) 移植とウイルス	佐々木治・阿部正理・宮村耕一	1461(11)
5) 免疫抑制剤の血中濃度モニタリング	早川智久・森田邦彦・谷川原祐介	1465(11)
6) 免疫再構築の検査	菱澤方勝・今田和典 一戸辰夫・門脇則光	1469(11)
7) ドナーの評価	星 順隆	1474(11)
〔ひとくちメモ〕		
SPECT と PET	遠藤啓吾	1480(11)
造血器腫瘍と血管新生	山田健人	1481(11)
Rituximab	加藤 淳	1484(11)
ヒト化抗 IL-6 レセプター抗体,		

MRA	中原英子・吉崎和幸	1485(11)
MGUS	戸川 敦	1487(11)
サリドマイド	加藤 淳	1489(11)
ヒ素化合物 (亜ヒ酸)	加藤 淳	1490(11)

12 号(11 月号) プリオン病とその診断

〔巻頭言〕

プリオン病診断技術の展開に期待する	毛利資郎	1499(12)
-------------------	------	----------

〔総論〕

プリオン病の分子生物学	金子清俊	1501(12)
-------------	------	----------

〔各論〕

クロイツフェルト・ヤコブ病の臨床診断	村井弘之	1509(12)
クロイツフェルト・ヤコブ病の病理診断	福島純一・志賀淳治	1517(12)
クロイツフェルト・ヤコブ病の発症前診断開発に向けて	古川ひさ子	1523(12)
クロイツフェルト・ヤコブ病の治療	坂口末廣	1527(12)
牛海綿状脳症(BSE)の診断	林 浩子・横山 隆	1533(12)
バイオハザードの観点からみたプリオン病	堤 寛	1539(12)

〔技術解説〕

プリオンの検出技術	堀内基広	1545(12)
ヒト・プリオンのバイオアッセイ	毛利資郎	1553(12)

13 号(12 月号) 臨床検査技師の教育

〔巻頭言〕

臨床検査技師の教育	菅野剛史	1619(13)
-----------	------	----------

〔総論〕

臨床検査技師教育に要求されるもの	渡辺清明	1621(13)
生涯教育としての臨床検査技師教育	岩田 進	1627(13)
検査技師教育—教育の現場から	北村清吉	1634(13)

〔各論〕

4 年制大学 (保健学科) での臨床検査技師教育のあり方	高宮 脩	1647(13)
------------------------------	------	----------

〔各論〕

大学院修士 (博士前期) 課程での臨床検査技師教育	長村洋一	1652(13)
薬学教育の中での臨床検査技師教育	片山善章・國友 勝・谷本敏子	1659(13)

〔話題〕

技師教育と IT	千葉正志	1665(13)
臨床検査技師の新しい展開	山名琢薫	1670(13)
生理機能検査の広がり	増田喜一・片山善章	1675(13)
超音波検査への臨床検査技師のかかわり—社団法人日本超音波医学会認定超音波検査士制度	谷口信行・伊東紘一	1681(13)
感染症対策チームの一員として	永沢善三	1683(13)

シリーズ最新医学講座—免疫機能検査

13. 骨髄移植前における組織適合性検査	上村智彦・原田実根	83(1)
14. 肝移植後の拒絶反応の検査		

- ……………伊藤孝司・木内哲也・横井暁子
笠原群生・田中紘一… 185(2)
15. ウイルス感染における免疫応答
と検査—EB ウイルス感染症を
中心に……………岡野素彦… 305(3)
16. EB ウイルス感染症とリンパ球
検査……………大石 勉・荒井 孝・高野忠将
岡崎 実・芥 直子・山口 明
藤井紀行・山本英明… 431(4)
17. 臓器特異的自己抗体の検査
……………岩崎良章・辻 孝夫… 565(5)
18. I 型アレルギー反応の機序とそ
の検査……………斎藤博久・中島敏治… 669(6)
19. アレルギー反応の機序とその検
査……………荏原順一… 773(7)
20. 肺の炎症の免疫学的解析法
……………四十坊典晴・永田 学・明田克之
山田 玄・阿部庄作… 909(8)
21. 肝炎ウイルスと免疫応答
……………中村郁夫・落合香織・井廻道夫…1025(9)
22. 扁桃の炎症と免疫反応……………藤枝重治…1145(10)
23. 粘膜局所防御機能の評価
……………日比紀文・一松 収…1559(12)
24. ヘリコバクター・ピロリと局所
免疫応答…水嶋琢二・杉山敏郎・浅香正博…1691(13)

質疑応答

〔臨床化学〕

プロテオグリカンの解析
……………芦刈・羽田智子・木全弘治… 107(1)

DNA 配列のもつ意味とサンガー法 ……前川真人… 579(5)

〔血液〕

Helicobacter pylori の除菌療法は特
発性血小板減少性紫斑病に有効
か……………寺田秀夫… 696(6)

〔免疫血清〕

HIV 抗体陽性患者に対する自己免
疫検査……………畠山修司… 444(4)

〔微生物〕

消毒薬と耐性菌……………仲川義人… 209(2)

〔病理学〕

核内封入体……………長沼 廣… 784(7)

DES と若年性腔癌 ……飯原久仁子・坂本穆彦… 925(8)

HE 染色の染色濃度……………小松明男…1032(9)

〔臨床生理〕

睡眠ポリグラフ検査の新展開……………山口祐司…1161(10)

〔診断学〕

骨組織再生における BMP の臨床応
用……………池内正子・大串 始…1570(12)

〔その他〕

コンピュータを利用した論文のまと
めかた……………幸村 近… 324(3)

研究

迅速診断の標準作製に最適な固定法
の選定……………浅沼広子・東 恭悟

一宮慎吾・佐藤昌明… 77(1)

全血検体にて測定できる抗 HTLV-
I 抗体検査キット
……………山口一成・米村雄士・岡部紘明… 215(2)

AIDS 患者から分離した *Mycobac-*
terium haemophilum の細
菌学的性状
……………鈴木正人・源不二彦・柴田浩子
小柳津直樹・高橋 孝・遠藤宗臣
後藤美江子・中村哲也・岩本愛吉… 327(3)

未分化大細胞型リンパ腫に出現する
核内細胞質封入体と anaplas-
tic lymphoma kinase 発現に関
する検討……………佐藤康晴・麻奥英毅
若槻真吾・藤原 恵… 447(4)

超音波画像ファイリングシステムの
開発……………荒谷 清・松下 淳・麻生啓子
夕川佐和美・赤迫善満・林 実
大田俊行・箕輪静男・加藤真司… 789(7)

スクラルファート長期内服により血
清 CA 19-9 値上昇を示した 6
例の検討…河野通盛・山田貞子・汐田剛史
前田佳子・奥村剛清・三浦裕和
小林淳子・吉村禎二・山田 稔… 929(8)

心筋梗塞後患者における梗塞部位と
心拍変動あるいは加算平均心電
図との関連性……………西川宏一・尾崎幸雄
園田悦代・高折和男… 933(8)

術中迅速腹腔細胞診—標準作製法お
よび検索法に関する検討
……………羽原利幸・森谷卓也・森谷恭子
藤村紀行・櫛田あけみ・小池秀爾…1041(9)

未分化大細胞型リンパ腫の新規マー
カーとなるクラスタリンの検討
……………国仲伸男・宮内 潤・藤川淳策
中村宏紀・柳橋宏子・藤本純一郎…1045(9)

富山県における 12 年間の血液ガス
分析コントロールサーベイの評
価……………奥田忠行・吉田 稔・川城昭代
三田市恵子・北島 勲・福永寿晴…1051(9)

血漿アミノ酸の各平均濃度の比率と
アポ蛋白 E の各アミノ酸残基
の存在比率との類似性—血漿ア
ミノ酸のアポ蛋白 E 由来の可
能性……………小林正嗣・村田和弘・木村 隆…1167(10)

大分県で見出された東洋眼虫の人体
寄生例……………吉用省三・後藤高志・大宅宗治…1173(10)

小児のインフルエンザウイルス感染
における C 反応性蛋白、血清
アミロイド A の比較評価
……………山上隆也・浅川洋美・大石陽子…1573(12)

発作性心房細動の発生様式に関する
検討—心房性期外収縮と自律神
経機能の関与
……………吉田裕子・佐藤光代・若松恭子
斎藤 憲・大坪利恵・矢野勇人…1577(12)

血清骨型アルカリ性ホスファターゼ 活性の電気泳動法によるアイソ ザイム分析と EIA 法の比較— カドミウム環境汚染地域の尿細 管障害例を対象として ……………青島恵子・樊 建軍 ……………河西由美子・加須屋 實…1583(12)	Epstein-Barr Virus の検出に用い た <i>in situ</i> Polymerase Chain Reaction 間接法の条件設定 ……………西野信一・福地邦彦・小林英昭 ……………山崎智巳・田島勇介・嘉悦 勉 ……………鈴木恵史・高村光一・中尾健太郎 ……………河村正敏・草野満夫…1587(12)	膀胱癌治療後症例の尿細胞診と基底 膜蛋白検出法の有用性に関する 比較検討…星川友紀・森谷卓也・三浦弘守 ……………久住綾子・溝呂木安希・井上紘子 ……………武山淳二・遠藤希之・渡辺みか ……………高橋とし子・星 宣次・笹野公伸…1593(12)	位相差顕微鏡による急性白血球細胞 および悪性リンパ腫細胞の鑑別 法……………福田ヒロ子・近藤 弘・巽 典之…1597(12)	自動免疫染色装置を用いた腎生検標 本における免疫グロブリンの免 疫染色…中山英喜・堀田 茂・川島真由子 ……………内田啓子・新田孝作・湯村和子 ……………伊藤克己・二瓶 宏…1603(12)
資料				
迅速血沈測定新装置(長瀬)の基礎 的・臨床的評価 ……………富永 博・風呂田晃・津田 泉 ……………巽 典之・田淵倫美…331(3)	HPLC 法によるヘモグロビン A _{1c} 分析時におけるサンプリングに 関する問題点 ……………山田満廣・南口隆男・小味潤智雄…451(4)	イムノクロマトグラフィーによるメ シル酸ナフタモスタット特異的 IgE 抗体簡易測定法の確立 ……………本間玲子・鈴木祥之・越山良子 ……………望月 剛・来海正輝・松本一彦…799(7)	総コレステロール測定法における CDH-UV 法の実用化 ……………渡津吉史・岸 浩司・白波瀬泰史 ……………片山善章・岡部紘明…805(7)	薬物療法による影響であろうと考え られる高アンモニア血症を呈し た 1 症例 ……………山田満廣・市村佳彦・河村ゆき江 ……………南口隆男・小味潤智雄…1177(10)
高感度 ELISA キットを用いた血清 8-OHdG 測定のための血清試 料前処理法の検討…吉田須美子・花木教二 ……………川井伸一郎・大森浩之…1607(12)				

編集者への手紙

時機を得た本誌特集「テラーメイ
ド医療と臨床検査」(46 巻 1 号) …中 恵一… 698(6)

トピックス

尿中ジアセチルポリアミンと悪性腫 瘍……………平松恭子・高橋慶一 ……………杉本雅幸・川喜田正夫…90(1)	ヘパリン起因性血小板減少症, その パラドックスな病態……………松尾武文…94(1)	ヒ素中毒……………大野秀樹・鈴木健二・木崎節子 ……………堀田宣之・廣中博見…98(1)	肺炎クラミジア感染と抗高脂血症剤 の効果……………林 純・澤山泰典…101(1)	顕微鏡写真における市販デジタルカ メラの利用法……………阿倉 薫・畠中光恵 ……………中条俊一・中村慎一郎…191(2)
胃癌の術中腹腔内洗浄細胞診ガイド ライン……………広岡保明・貝原信明…194(2)	和漢薬による薬物性肝障害—検査室 診断の問題と将来……………小方則夫…197(2)	ミトコンドリア病の分子機序……………康 東天…201(2)	アレルギーの病態における遺伝子発 現変化……………安永晋一郎・出原賢治…205(2)	マンノース結合レクチンの測定と意 義……………大石 勉・山本英明・山口 明…313(3)
橋本脳症—見過ごされている治療可 能な疾患…米田 誠・藤井明弘・栗山 勝…317(3)	LAMP 法—新しい遺伝子増幅技術 ……納富継宣…320(3)	動脈硬化症における可溶性 FcγRIIIa ^{Mφ} の増加 ……榊田 緑・高橋伯夫…441(4)	データマイニング手法と医療過誤 ……………松岡喜美子・横山茂樹…573(5)	DNA マイクロアレイの基本技術の 最適化……………山崎健一・橋本博支・田中祐二…677(6)
ビタミン標準化の動向……………渭原 博・橋詰直孝…680(6)	受容体型チロシンキナーゼ下流で働 くアダプター蛋白質…鈴木健二・木崎節子 ……………木本紀代子・大野秀樹…683(6)	アシネトバクターによる感染症と薬 剤耐性……………飯沼由嗣…687(6)	ヘリコバクター・ピロリ菌 CagA 蛋白による細胞内シグナル伝達 系の攪乱……………畠山昌則…691(6)	セラチアを原因とする院内感染症の 集団発生……………増田剛太…777(7)
HIV 感染とケモカインレセプター 遺伝子多型……………照沼 裕…780(7)	「病原真菌データベース」Pathogenic Fungi Database (PFDB) の公 開……………植村浩一・岩口伸一・加納 暁 ……………杉田 隆・渋谷和俊・前崎繁文 ……………望月 隆…919(8)	BNP と心不全 ……辻 哲・片山善章…1035(9)	自己免疫性脾炎における血清 IgG 4	

値の測定の意義	……………神澤輝実・江川直人・雨宮こずえ…1155(10)
最近の保険医療制度と臨床検査……………渡辺清明…1158(10)	
NST(Nutrition Support Team)……………戸谷誠之…1568(12)	
L型アミノ酸トランスポーター1と 乳腺腫瘍	……………内ヶ崎新也・寺戸雄一・坂本穆彦…1698(13)

海外文献紹介

ヒト膀胱癌のNOシンターゼ免疫 反応性……………鈴木優治…	25(1)
慢性心不全患者における肺血管抵抗 のドプラ法による非観血的評価……………谷川 直…	37(1)
肥大型心筋症—心臓トロポニンT 病における突然死例の病理組織 像……………谷川 直…	45(1)
大動脈弁石灰化の進展—冠動脈硬化 と心血管危険因子との関係……………谷川 直…	105(1)
トランスサイレチン値はグルテン非 含有食を摂取する脂肪便症患者 の粘膜回復と相関する……………鈴木優治…	113(1)
<i>Helicobacter heilmannii</i> 胃炎—組 織学的および免疫組織学化学的 な特性……………鈴木優治…	113(1)
酸化窒素およびマロンジアルデヒド の乳癌患者における姉妹染色分 体交換に与える影響……………鈴木優治…	114(1)
本態性高血圧における急性脳血管事 故の独立予想因子としての左室 肥大……………谷川 直…	156(2)
確定されていない細胞診症例におけ る腹水のCEAおよびコレステ ロールの測定値……………鈴木優治…	161(2)
p21 ^{waf} は侵襲性乳癌においては予 後ではなくDNA複製と相関す る……………鈴木優治…	183(2)
小児の超過体重の流行的増加……………鈴木優治…	183(2)
冠動脈疾患あるいはこれが疑われる 患者のアスピリン使用と全死亡 率……………鈴木優治…	190(2)
不安定冠動脈疾患患者におけるイン ターロイキン6と死亡率との関 連……………鈴木優治…	190(2)
痴呆評価におけるポジトロントモグ ラフィー……………鈴木優治…	222(2)
頸動脈内膜厚と小児期から青壮年期 に測定した心血管危険因子との 関係……………谷川 直…	264(3)
経胸壁ドプラ法を用いた左冠動脈前 下行枝完全閉塞の評価……………谷川 直…	272(3)
標準12誘導心電図による左冠動脈 主幹部閉塞の予測……………谷川 直…	326(3)
心房性不整脈患者におけるCRPの 上昇……………谷川 直…	330(3)
ガラス体液の分析による血液エタノ ール測定における不確かさ……………鈴木優治…	337(3)

米国における肥満と糖尿病の持続的 流行……………鈴木優治…	337(3)
免疫組織化学によるプロゲステロン 受容体AおよびBの検出……………鈴木優治…	338(3)
尿トリプシノーゲン-2の迅速測定 による急性膵炎の重症度の予測……………鈴木優治…	376(4)
アルコール消費のマーカーとしての 毛髪中の脂肪酸エチルエステ ル：アルコール中毒者、飲酒者 および禁酒者の毛髪部分分析……………鈴木優治…	376(4)
運動に対する高血圧反応：冠動脈疾 患のない症例に出現する新しい 壁運動異常の原因……………谷川 直…	408(4)
臨床研究に使用するための虚血性心 筋症の定義の標準化……………谷川 直…	422(4)
正常、良性および悪性乳腺組織にお けるプロラクチン受容体の発 現：免疫組織化学的検討……………鈴木優治…	426(4)
肥大型心筋症900人における脳卒中 の臨床像……………谷川 直…	456(4)
ミエロペルオキシダーゼ活性と冠状 動脈疾患危険率との関係……………鈴木優治…	486(5)
アルコールと乳癌：疫学および実 験的事実に関する概観および確 からしい機構……………鈴木優治…	522(5)
胃洞粘膜における <i>Helicobacter pylori</i> 関連胃疾患およびリンパ 組織過形成……………鈴木優治…	536(5)
右脚ブロック型でV ₁₋₃ のST上昇 を示す症例の長期経過観察……………谷川 直…	577(5)
洞調律で左房内血栓を有する患者の 臨床的および心エコー図の特徴……………谷川 直…	578(5)
肥大型閉塞型心筋症の患者に対する 経皮的経管の心室中隔焼灼術と 外科的心筋切除の転帰……………谷川 直…	578(5)
うっ血性心不全と心室内伝導障害を 伴う患者における左室リモデリ ングに対して、血行動態的至適 ペーシングを使用しての心臓再 同期治療のインパクト……………谷川 直…	584(5)
一流運動選手における運動訓練中止 後の左室肥大の再構築……………谷川 直…	720(7)
T波交互性変化に対する選択的自 律神経遮断薬の効果……………谷川 直…	755(7)
心停止後の神経学的転帰を軽度の低 体温療法は改善する……………谷川 直…	797(7)
コカインに暴露された小児の認識能 力および運動能力の結果……………鈴木優治…	803(7)
尿総シアル酸の測定：酵素的UV 自動化法と比色測定法との比較……………鈴木優治…	813(7)
慢性腎不全における末梢血液細胞に よる酸化窒素の生成……………鈴木優治…	813(7)
アミオダロン誘発甲状腺中毒症治療 の成功……………谷川 直…	814(7)
器質的冠狭窄を合併する冠攣縮に対 するPTCA、ステント術の限界……………谷川 直…	842(8)

植込み型除細動器治療後の突然死……谷川 直…	842(8)
血糖指標—肥満, 糖尿病および冠状動脈疾患に関する生理学的機構……鈴木優治…	860(8)
子供の GFR 障害を検出する β -trace protein, シスタチン C, β 2-ミクログロブリンおよびクレアチニンの比較……鈴木優治…	860(8)
低圧較差, 高度左室機能不全を伴う重症大動脈弁狭窄症に対する大動脈弁置換術の予後……谷川 直…	891(8)
血液グルタチオンジサルファイド—生体内因子あるいは生体外アチファクト?……鈴木優治…	940(8)
内臓肥満における atorvastatin および魚油の血漿 High-sensitivity C 反応性蛋白濃度に及ぼす影響……鈴木優治…	958(9)
代償不全肝硬変における糸球体濾過マーカーとしての血漿シスタチン C の診断的価値 ……鈴木優治…	994(9)
合併症のない妊娠期間中のビタミン B ₁₂ およびビタミン B ₁₂ 結合蛋白濃度の経時推移……鈴木優治…	994(9)
偽正常化僧帽弁血流パターンはうつ血性心不全患者の再入院を予測する……谷川 直…	1058(9)
非 Q 波急性冠症候群に対する抗菌薬治療(クラリスロマイシン)の 3 か月の効果 ……谷川 直…	1121(10)
非閉塞性肥大型心筋症における無症候性心筋虚血の指針として脳性ナトリウム利尿ペプチドの増加…谷川 直…	1139(10)
感染性心内膜炎の傍弁輪部への進展…谷川 直…	1160(10)
乳癌における p53 の突然変異, 細胞動力学および細胞由来との相関……鈴木優治…	1508(12)
急性肺炎における細胞内サイトカイン IL-6 および IL-12 の臨床的関連性および APACHE III スコアとの相関……鈴木優治…	1544(12)
診断に無効な血清 α -フェトプロテイン濃度の肝臓癌の診断におけるモノシアル α -フェトプロテインの定量と有用性……鈴木優治…	1610(12)
遊離 κ 型および λ 型免疫グロブリン L 鎖の血清基準範囲と診断範囲: モノクローナル L 鎖の検出の相対感度……鈴木優治…	1669(13)
血漿ビリドキサール 5'-リン酸の均一非放射的酵素法……鈴木優治…	1680(13)
アルコール関連死の増加: HCV は要因か?……鈴木優治…	1702(13)

コーヒーブレイク

みなと横浜……屋形 稔…	30(1)
--------------	-------

急性白血病を克服した患者とナースの語らい……寺田秀夫…	111(1)
ラッコのうた……屋形 稔…	174(2)
秋の逍遙……屋形 稔…	242(3)
精度管理認定機構と日常診療……寺田秀夫…	303(3)
イチローとジェームス・ディーン……屋形 稔…	383(4)
友ありて……屋形 稔…	494(5)
冬の旅……屋形 稔…	626(6)
見ぬかたの花……屋形 稔…	734(7)
惜春……屋形 稔…	875(8)
劇場……屋形 稔…	1020(9)
石を育て石を砕く……屋形 稔…	1116(10)
うたかたの記(1)……屋形 稔…	1515(12)
うたかたの記(2)……屋形 稔…	1674(13)

今月の表紙/電気泳動異常パターンの解析シリーズ

セルロースアセテート膜と反応する M 蛋白 ……藤田清貴…	4(1)
EDTA と反応する M 蛋白 ……藤田清貴…	120(2)
異常アミラーゼアイソザイムの解析・その 1 ……堀井康司…	228(3)
異常アミラーゼアイソザイムの解析・その 2 ……堀井康司…	344(4)
抗 IgA(α 鎖)抗血清で spur を形成する M 蛋白 ……藤田清貴…	462(5)
腎糸球体に沈着する構造異常を示す Bence Jones 蛋白 ……藤田清貴…	590(6)
異常なテイリング像を示すアルカリホスファターゼの解析……堀井康司…	706(7)
m-AST 結合免疫グロブリンの解析…堀井康司…	820(8)
酸性緩衝液と反応する M 蛋白 ……青木義政・亀子光明・藤田清貴…	946(9)
LD アイソザイム異常とその解析 ……戸塚 実…	1064(10)
電気泳動による CK アイソザイム分析 I—マクロ CK タイプ I の検出と同定……堀井康司…	1496(12)
電気泳動による CK アイソザイム分析 II—抗 CK-M 抗体を用いた免疫電気向流直接法による異常 CK の判別 ……堀井康司…	1616(13)

お知らせ

第 16 回サンプリング研究会 ……	52(1)
乳酸菌応用研究会<第 1 回研究助成案件を公募・総額 1000 万円を支給 21 世紀の予防医学に貢献する乳酸菌の可能性を追求> ……	57(1)
第 8 回第 1 種 ME 技術実力検定試験および講習会……	132(2)
第 91 回日本病理学会総会公開シンポジウム・病理技術講習会……	213(2)
日本臨床検査医学会・日本臨床病理同学院共催 第 85 回(関東)・第 86 回(関西) 二級臨床病理技術士資格認定試験実施要領(平成 14 年度) ……	220(2)
日本臨床検査医学会・日本臨床病理同学院共催 第 20 回(関東)・第 21 回(関西) 緊急臨床	

検査士資格認定試験実施要領(平成14年度)	221(2)	「心電図のポイント：基礎から応用まで」.....	918(8)
第3回関東甲信越神経・脈管超音波研究会・第2回神奈川脳神経超音波セミナー	221(2)	第6回多目的酸素電極装置研究会.....	972(9)
第10回不妊カウンセラー・体外受精コーディネーター養成講座	304(3)	第5回日本アロマセラピー学会総会.....	993(9)
第42回臨床呼吸機能講習会	323(3)	第13回フォーラム・イン・ドージン	1013(9)
独立行政法人放射線医学総合研究所		第32回日本心脈管作動物質学会	1024(9)
第105回放射線防護課程研修生募集要綱.....	393(4)	第26回(平成14年度)東京電機大学ME講	
第8回第1種ME技術実力検定試験	402(4)	一先端技術がひらく医療と福祉の未来.....	1050(9)
第15回臨床微生物迅速診断研究会総会	455(4)	第9回琵琶湖セミナー(自動呼吸機能検査研修会)	1057(9)
千里ライフサイエンス技術講習会		千里ライフサイエンスシンポジウム	
第29回DNAチップの最新技術(IV)ーノイズを含むアレイデータの情報処理：理論と実践		「再生医学：実現への期待と課題」.....	1093(10)
第30回プロテオミクス技術講習会ー電気泳動、質量分析、データ解析.....	583(5)	第52回日本医学検査学会開催	
平成14年度公益信託臨床病理学研究振興基金研究奨励金授与候補者の応募要項.....	606(6)	「臨床検査の限らない可能性」.....	1172(10)
平成14年度先天代謝異常等検査技術者研修会		第40回日本糖尿病学会関東甲信越地方会演題募集.....	1175(10)
ガラクトース血症スクリーニング.....	654(6)	独立行政法人放射線医学総合研究所	
第24回ME技術講習会		第6回ライフサイエンス課程ー安全なRI利用のためにー研修生募集要綱.....	1176(10)
「医療現場に必要なME機器の基礎知識」機器の安全管理ー人工呼吸器と関連機器.....	662(6)	千里ライフサイエンスセミナーブレインサイエンスシリーズ第15回	
第31回千里ライフサイエンス技術講習会		「運動神経疾患の治療をめざす基礎と臨床の最先端」	1181(10)
「蛍光顕微鏡細胞マルチカラーイメージング技術」	675(6)	平成14年度・第1・2回東京都成人病検診従事者講習会 細胞診従事者講習会.....	1182(10)
第32回日本臨床神経生理学会(旧日本脳波・筋電図学会)学術大会.....	694(6)	第51回質量分析総合討論会(2003)	1522(12)
第39回日本臨床神経生理学会技術講習会		公益信託臨床病理学研究振興基金 平成14年度研究奨励金受賞者・平成14年度 小酒井望賞顕彰受賞者.....	1538(12)
「臨床神経生理学の進歩ー基礎と実際のupdate」	695(6)	千里ライフサイエンスセミナー「ファーマコジェノミクスと臨床的エビデンス」	1596(12)
第24回第2種ME技術実力検定試験	700(6)	「乳酸菌応用研究会」第2回研究助成案件を公募ー21世紀の予防医学に貢献する乳酸菌の可能性を追求.....	1658(13)
千里ライフサイエンスセミナー			
生活習慣病の主役としての脂肪細胞ーアディポサイエンスの新展開.....	746(7)		
医学生物学電子顕微鏡技術学会			
第10回医学生物学電子顕微鏡シンポジウム.....	762(7)		
第12回日本サイトメトリー学会・学術集会	768(7)		
国鏡なき医師団(MEDECINS SANS FRONTIERES)海外ボランティア参加説明会.....	788(7)		
第12回広島がんセミナー国際シンポジウム			
「Molecular Targeting Therapy for Cancer」	841(8)		
日本臨床検査医学会・日本臨床病理同学院共催			
第47回(平成14年度)一級臨床病理技術士資格認定試験実施要領.....	852(8)		
平成14年度財団法人東京都健康推進財団			
マンモグラフィ講演会.....	882(8)		
第3回自動呼吸機能検査研究会関東部会講習会.....	895(8)		
第19回日本心電学会学術集会公開講座			

書評

『EBM 医学英語論文の書き方・発表の仕方』	田嶋尚子...	162(2)
『異常値の出るメカニズム 第4版』.....	今井宣子...	168(2)
『アンダーソン病理学カラーアトラス PATHOLOGY: A Color Atlas (Mosby 2000)』.....	武藤徹一郎...	184(2)
『米国内科学会アレルギー診療ガイドラインマリアケア医のために』.....	古阪 徹...	258(3)
『異常値の出るメカニズム 第4版』.....	渡辺清明...	298(3)
『内科レジデントアトラス』.....	小峰光博...	375(4)
『残り雪』.....	山田俊幸...	548(5)
『機能を中心とした図説組織学第4版』	依藤 宏...	639(6)
『EBM 時代の症例報告』	中山健夫...	1166(10)
『IVR マニュアル』	松井 修...	1633(13)
『内科医のためのリウマチ・膠原病ビジュアルテキスト』	七川敬次...	1689(13)

『臨床検査』 第46巻 項目別索引

2002年 第1号—第13号

数字は頁数, () は号数

(和文)

あ

アイソザイム ……847(8)
 アシネトバクター ……687(6)
 アスピリン ……190(2)
 アセチルコリン ……842(8)
 アダプター蛋白質 ……683(6)
 アドレナリン受容体 ……46(1)
 アポ蛋白 E ……1167(10)
 アマンタジン ……125(2), 145(2)
 アミオダロン ……814(7)
 アミロイドーシス ……1021(9)
 —の診断 ……1427(11)
 アルカリ性ホスファターゼ ……1583(12)
 アルコール消費量 ……376(4)
 アルコール摂取 ……522(5), 1702(13)
 アンカー ……729(7)
 アンギオテンシンⅡ受容体拮抗薬
 ……763(7)
 アンギオテンシン変換酵素阻害薬
 ……763(7)
 アンブリコア ……273(3)
 亜ヒ酸 ……1490(11)
 悪性高熱症 ……495(5)
 悪性らしさ ……614(6)
 悪性リンパ腫 ……1235(11), 1390(11),
 1401(11), 1407(11)
 —の病期診断 ……1330(11)

い

イソニアミド ……72(1)
 イムノクロマトキット ……799(7)
 イムノクロマトグラフィー法
 ……169(2), 265(3)
 イムノブロット ……515(5)
 インターネット ……324(3), 919(8)
 インターフェロン ……291(3)
 インターロイキン6 ……190(2)
 インテグリン ……515(5)
 インフルエンザ
 —ウイルス ……133(2), 139(2)
 —ウイルス感染症 ……1573(12)
 —, 小児の ……145(2)
 —の迅速診断 ……169(2)
 —脳炎・脳症 ……157(2)
 —肺炎 ……151(2)

—ワクチン ……125(2), 175(2)
 位相差顕微鏡 ……1597(12)
 医原性 CJD ……1509(12)
 医療過誤 ……573(5)
 医療の質 ……1627(13)
 胃炎 ……113(1)
 胃癌 ……194(2)
 胃洞粘膜 ……536(5)
 移植 ……1443(11), 1450(11), 1457(11),
 1461(11), 1465(11), 1469(11),
 1474(11)
 —とウイルス ……1461(11)
 遺伝子 ……579(5)
 —組換えヒト酵素 ……843(8)
 —検査 ……320(3), 1297(11)
 —検査, 筋疾患の ……530(5)
 —診断 ……26(1), 487(5), 561(5)
 —診断, 筋疾患の ……530(5)
 —増幅法 ……320(3)
 —多型 ……46(1), 63(1), 68(1),
 72(1), 780(7), 1021(9)
 —治療 ……26(1)
 —発現解析 ……38(1)
 遺伝薬理学 ……21(1)
 一塩基多型 ……21(1)
 一次予防
 —, 糖尿病の ……751(7)
 院内感染 ……1683(13)
 飲料水 ……98(1)

う

ウールリッヒ型先天性
 筋ジストロフィー ……549(5)
 ウイルス活性化プロテアーゼ
 ……139(2)
 ウイルス感染 ……305(3)
 ウイルス量 ……273(3)
 ウェスタグレン法 ……331(3)
 ウェブサイト ……919(8)
 植込み型除細動器 ……842(8)
 運動 ……720(7)
 運動単位電位 ……523(5)
 運動能力 ……803(7)
 運動負荷 ……408(4)

え

エメリン ……515(5)
 疫学研究 ……522(5)
 液状処理検体 ……633(6), 663(6)

炎症 ……330(3), 967(9)
 炎症マーカー ……331(3)
 炎症性サイトカイン ……139(2)
 塩基配列決定法 ……579(5)

お

オーダーエントリースystem
 ……1070(10)
 オーダリング ……789(7)
 —system ……1070(10)
 オプソニン ……313(3)
 —効果 ……959(9)
 横断研究 ……989(9)
 横紋筋融解症 ……479(5)
 —, 薬物誘発性 ……495(5)

か

カットオフインデックス ……259(3)
 カドミウム ……1583(12)
 カベオリン-3 ……515(5), 476(5)
 カルシウム ……555(5)
 カルパイン ……555(5)
 カルパイン3 ……515(5)
 ガラス体液 ……337(3)
 化学量論的標準化
 —, HbA_{1c} の ……735(7)
 加算平均心電図 ……933(8)
 可塑性 ……367(4)
 家族性 CJD ……1509(12)
 過形成 ……536(5)
 画像データ ……324(3)
 画像データベース ……919(8)
 海綿状変化 ……1517(12)
 外来・病棟臨床検査業務 ……1670(13)
 角膜輪部 ……423(4)
 核膜 ……784(7)
 核内細胞質封入体 ……447(4)
 核内封入体 ……784(7)
 獲得免疫 ……1559(12)
 干渉パターン ……523(5)
 完成度の高い報告 ……1087(10)
 完全長 cDNA ……38(1)
 肝移植 ……185(2)
 肝炎ウイルス ……1025(9)
 肝癌 ……1610(12)
 冠動脈硬化 ……105(1)
 冠動脈疾患 ……190(2), 272(3),
 326(3), 408(4), 486(5)
 冠動脈造影 ……326(3), 422(4)

冠動脈攣縮842(8)
 患者サービス1129(10)
 患者待ち時間1117(10)
 間接法1587(12)
 間葉系幹細胞427(4)
 幹細胞367(4)
 ——source409(4)
 感染1121(10)
 感受性検査892(8)
 感染症対策チーム1683(13)
 眼表面再建423(4)
 癌抑制遺伝子1508(12)

き

キメリズム1457(11)
 キャップ構造137(2)
 気管支肺泡洗浄909(8)
 基準値940(8)
 基準測定体系982(9)
 基準範囲337(3), 680(6), 867(8),
 877(8), 1669(13)
 基礎医学1652(13)
 機器集団と診療支援部門1087(10)
 機能改良853(8)
 急性冠症候群1121(10), 1140(10)
 急性期反応/急性期蛋白1015(9)
 急性骨髄性白血病1348(11)
 急性膀胱炎376(4), 1544(12)
 急性白血病1204(11)
 急性リンパ性白血病
1355(11), 1177(10)
 急速凍結・置換固定法509(5)
 牛海綿状脳症1501(12), 1533(12)
 拒絶反応185(2)
 虚血性心疾患422(4)
 許可承認358(4)
 魚油958(9)
 共有可能な基準範囲867(8)
 狭心症1121(10)
 強化インスリン療法757(7)
 境界型711(7)
 筋画像診断537(5)
 筋強直性ジストロフィー468(5)
 筋疾患の遺伝子検査・診断530(5)
 筋病理503(5)

く

クラスタリン1045(9)
 クロイツフェルト・ヤコブ病
1501(12), 1527(12)
 ——の病理1517(12)
 クロナリティー1375(11)
 ——の検査1315(11)
 グリコサミノグリカン107(1)
 グリコヘモグロビン/HbA_{1c}
735(7)

グルタチオンジサルファイド940(8)

け

ケモカイン受容体780(7)
 形態制御1570(12)
 形態的特徴447(4)
 経時推移994(9)
 経皮的経管的心筋焼灼術578(5)
 蛍光抗体法565(5)
 頸動脈超音波法264(3)
 血栓94(1), 578(5)
 血液940(8)
 ——エタノール337(3)
 ——ガス分析1051(9)
 血管形成術842(8)
 血管新生
 ——と造血器腫瘍1481(11)
 ——療法385(4)
 血管内皮細胞157(2)
 血球下層451(4)
 血球計数887(8)
 血球中層451(4)
 血小板94(1)
 ——機能1385(11)
 血漿 High-sensitivity
 C 反応性蛋白958(9)
 血漿アミノ酸1167(10)
 血漿シスタチン C994(9)
 血清1607(12)
 ——アミロイド A
1021(9), 1573(12)
 ——免疫グロブリン検査法
1265(11)
 ——遊離 L 鎖1669(13)
 血糖指標860(8)
 研究論文1652(13)
 検査185(2)
 ——の効率化1158(10)
 検査技師教育の変遷1634(13)
 検査体制1137(10)
 検査値の統一877(8)
 検査値の標準化867(8)
 検出感度1669(13)
 検出限界265(3), 833(8)
 顕微鏡写真191(2)
 限外濾過1607(12)

こ

5 科目履修1659(13)
 コーディネーター1117(10)
 コア抗原285(3)
 コア蛋白質107(1)
 コカイン803(7)
 コスト管理1122(10)
 コストマネジメント1665(13)
 コネクチン555(5)

コミュニティ843(8)
 コラーゲン515(5), 1570(12)
 コレステロール161(2), 805(7)
 ——脱水素酵素805(7)
 コントロール1051(9)
 ——サーベイ1051(9)
 固定法77(1)
 個体差9(1), 31(1)
 甲状腺814(7)
 甲状腺乳頭癌784(7)
 交替制勤務1137(10)
 向精神薬53(1)
 好酸球773(7)
 抗悪性腫瘍酵素製剤1177(10)
 抗インフルエンザウイルス薬
179(2)
 抗癌剤63(1)
 抗菌薬1121(10)
 ——耐性209(2)
 抗原抗体反応265(3)
 抗甲状腺抗体317(3)
 抗高脂血症剤101(1)
 抗神経抗体317(3)
 抗メシル酸ナファモスタット
 (NM)IgE 抗体799(7)
 高アンモニア血症1177(10)
 高位脛骨骨切り術406(4)
 高感度 CRP989(9), 1003(9)
 高血圧156(2), 408(4)
 ——候補遺伝子26(1)
 高脂血症治療薬495(5)
 高度医療1652(13)
 高齢者のインフルエンザ肺炎
151(2)
 梗塞部位933(8)
 構造情報853(8)
 酵素法813(7)
 酵素標準物質843(8)
 酵素免疫測定法799(7)
 国家試験1634(13), 1659(13)
 ——出題基準1621(13)
 国際標準化機構825(8)
 骨型アルカリ性ホスファターゼ
1583(12)
 骨形成427(4)
 骨髄異形成症候群1217(11),
 1228(11), 1375(11), 1380(11),
 1385(11)
 骨髄移植83(1)
 骨髄造血組織評価1319(11)
 骨髄増殖性疾患1222(11), 1228(11)
 骨髄・リンパ節生検検体1248(11)
 骨代謝
 ——マーカー1439(11)
 骨髄間葉系細胞403(4)
 骨病変

——の画像診断……………1324(11)
——の画像評価……………1420(11)

さ

サイトカイン
……………157(2), 909(8), 1015(9)
サテライト検査室……………1094(10)
サリドマイド……………1489(11)
サルコグリカン……………515(5)
サンプリング……………451(4)
左室弛緩……………1058(9)
再発……………1593(12)
再生医学……………358(4), 367(4)
再生医療……………349(4)
採血管準備システム……………1129(10)
細胞診……………161(2)
——自動化……………595(6), 659(6),
663(6)
——標本作製の標準化……………655(6)
細胞移植……………403(4)
細胞画像解析技法……………595(6)
細胞検査士……………647(6)
細胞障害性 T 細胞……………1025(9)
細胞染色法……………1253(11)
細胞内カルシウム・イオン動態
……………495(5)
細胞表面マーカー……………1274(11)
細胞療法……………377(4), 419(4)
撮影法……………191(2)
酸化窒素……………114(1), 813(7)

し

しきい値……………614(6)
シアル化……………1610(12)
シアル酸……………813(7)
ジアセチルスペルミン……………90(1)
ジストロフィノパチー……………467(5)
ジストロフェン……………515(5)
ジスフェルリン……………467(5), 515(5)
ジャンク DNA……………579(5)
子宮頸部細胞診……………640(6), 647(6),
659(6)
子宮頸部スミア……………621(6)
市販のデジタルカメラ……………191(2)
死亡率……………190(2), 190(2), 1702(13)
糸球体高血圧……………763(7)
糸球体濾過マーカー……………994(9)
自家培養表皮移植……………394(4)
自己抗体……………444(4), 565(5)
自己免疫……………444(4)
——性腺炎……………1155(10)
自然免疫……………1559(12)
自動固定標本作製装置……………655(6)
自動免疫染色……………1603(12)
自律神経……………755(7)
——機能……………933(8), 1577(12)

姉妹染色分体交換……………114(1)
肢帯型筋ジストロフィー……………467(5)
施設間差……………867(8)
脂肪酸エチルエステル……………376(4)
脂肪便症……………113(1)
持続陽圧呼吸療法……………1161(10)
失神……………577(5)
社会人入学……………1652(13)
若年者……………925(8)
若年性関節リウマチ……………313(3)
受容体遺伝子多型……………53(1)
受容体サブタイプ……………46(1)
樹状細胞……………419(4)
集団検診……………647(6)
集約的治療……………763(7)
住血吸虫……………25(1)
重症度……………376(4)
絨毛性萎縮……………113(1)
術中腹腔細胞診……………1041(9)
術中腹腔内洗浄細胞診……………194(2)
除菌療法……………696(6)
小児……………183(2), 803(7), 860(8)
——のインフルエンザ……………145(2)
生涯教育研修制度……………1627(13)
消化器癌……………1041(9)
消毒法……………1539(12)
消毒薬耐性……………209(2)
静脈全血……………739(7)
心エコー図……………156(2), 408(4),
456(4), 578(5), 584(5),
720(7), 1160(10)
心筋症……………422(4), 456(4)
心筋虚血……………1139(10)
心筋梗塞……………272(3), 326(3)
心筋錯綜配列……………45(1)
心血管危険因子……………264(3)
心室細動……………797(7), 842(8)
心室遅延電位……………933(8)
心臓カテーテル法……………37(1)
心電図……………326(3), 577(5), 755(7),
842(8), 842(8)
心内膜炎……………1160(10)
心肺蘇生……………797(7)
心拍変動……………933(8)
心肥大……………156(2), 720(7)
心不全……………37(1), 422(4), 584(5),
891(8), 1058(9)
心房細動……………330(3), 456(4), 578(5)
心房性期外収縮……………1577(12)
真菌症……………
——の血清診断……………1341(11)
——の DNA 診断……………1341(11)
診察前検査……………1069(10), 1094(10),
1109(10)
診断のための検査
——, 悪性リンパ腫……………1390(11)

診療支援……………1621(13)
診療報酬改定……………1158(10)
診療報酬コストの軽減……………1087(10)
新型インフルエンザウイルス
……………163(2)
新生児感染症……………1003(9)
人工弁……………1160(10)
人工産物……………503(5)
人体寄生例……………1173(10)
迅速検査システム……………1094(10)
迅速検査と分析装置……………1079(10)
迅速自動測定装置……………331(3)
迅速診断
——, インフルエンザの……………169(2)
迅速凍結標本……………77(1)
迅速判定試験……………1140(10)
腎疾患……………860(8)
腎生検……………1603(12)
腎不全……………813(7)

す

スクラルファート……………929(8)
スタチン系薬物……………495(5)
ステロイド治療……………1155(10)
スプライス……………137(2)
スペインかぜ……………125(2)
スライド作成……………324(3)
睡眠時無呼吸症候群……………1161(10),
1675(13)
睡眠ポリグラフ検査……………1161(10)

せ

生化学マーカー……………860(8)
生活習慣……………751(7)
生検筋……………509(5)
生体材料……………358(4)
生理的個体間・個体内変動……………833(8)
精度管理……………647(6), 887(8)
赤沈……………331(3)
接眼レンズ……………191(2)
摂取食物……………860(8)
先天性筋ジストロフィー
——, ウールリッヒ型……………543(5)
——, 福山型……………543(5)
専門技師教育……………1621(13)
染色……………1032(9)
染色体検査法……………1283(11)
戦略的標準化
——, HbA_{1c} の……………735(7)
潜伏感染……………431(4)
全血検体……………215(2)
前処理法……………1607(12)
前立腺癌……………90(1)

そ

組織幹細胞……………413(4)

組織工学	394(4)	デジタルカメラ	191(1)	尿	769(7)
組織染色法	1261(11)	低体温療法	797(7)	——検査	813(7)
造血幹細胞移植	409(4)	転写・複製	133(2)	尿管障害	1583(12)
造血幹細胞測定法	1443(11)	電気化学発光免疫測定法	929(8)	尿細胞診	1593(12)
造血のしくみ	1194(11)	電気生理学	755(7)	尿中プロテアーゼ抵抗性	
増殖再生因子	413(4)	電子カルテ化	789(7)	プリオン蛋白	1523(12)
臓器特異的抗原	565(5)	電子顕微鏡	509(5)	尿トリプシノーゲン-2	376(4)
塞栓症	578(5)	電子ビーム断層法	105(1)	尿路上皮癌	1593(12)
測定系				妊娠	994(9)
——, HBV の	233(3)	と		——糖尿病	721(7)
測定の不確かさ	833(8), 835(8)	トランスサイレチン	113(1)	認識能力	803(7)
た		トレサビリティ	833(8), 835(8)	認証標準物質	833(8)
ターンアラウンドタイム	1069(10)	トロボニン	1140(10)	認定検査技師	1627(13)
タンニン酸・グルタルアルデヒド		トロボニン T 遺伝子	45(1)	ね	
固定法	509(5)	ドナーの評価	1474(11)	熱傷深度の判定基準	396(4)
多発性骨髄腫	1241(11)	ドブラ法	37(1), 272(3), 578(5), 891(8), 1058(9)	粘稠度	1436(11)
——と関連疾患	1241(11), 1420(11), 1427(11), 1431(11), 1436(11), 1439(11)	ドライケミストリー	1079(10)	粘膜関連リンパ装置	1559(12)
多様性	107(1)	ドラッグデリバリーシステム	361(4)	の	
代謝性ミオパチー	479(5)	ドリリング	404(4)	ノイラミニダーゼ阻害剤	125(2), 145(2)
代償不全肝硬変	994(9)	富山県	1051(9)	脳神経障害	797(7)
体外増幅	409(4)	東洋眼虫	1173(10)	脳性ナトリウム利尿ペプチド	1139(10)
耐性菌	209(2)	凍結固定	503(5)	脳脊髄液	1539(12)
耐性遺伝子	209(2)	透析患者	1607(12)	脳卒中	156(2), 456(4)
耐性ウイルス	179(2)	糖鎖	543(5)	は	
大学院入学試験	1652(13)	糖尿病	769(7), 951(9)	ハイリスク群のインフルエンザ肺炎	151(2)
大腸癌	90(1)	——, 特定の機序・疾患による	721(7)	バイオアッセイ	1545(12), 1553(12)
大動脈弁狭窄	105(1), 891(8)	——, 米国における	337(3)	バイオハザード	1539(12)
脱灰	1032(9)	——診断基準	711(7)	パラフィン包埋切片	1603(12)
担体	1570(12)	糖負荷試験	711(7)	肺炎クラミジア	101(1)
炭水化物	860(8)	同種培養表皮移植	394(4)	肺血管抵抗	37(1)
蛋白質工学	853(8)	同芯針筋電図	523(5)	胚様体	377(4)
断層心エコー図	578(5)	動物インフルエンザのグローバルサー		培養角膜上皮	423(4)
ち		ペイランス	163(2)	橋本脳症	317(3)
チーム医療		動脈硬化	101(1), 264(3), 441(4), 951(9), 989(9)	白血球機能	1380(11)
——糖尿病における	747(7)	特殊染色	77(1)	白血球走化因子	963(9)
チトクローム P 450	31(1)	特発性血小板減少性紫斑病	696(6)	白血病細胞の運動形態	1597(12)
——遺伝子多型	197(2)	突然死	45(1), 577(5), 842(8)	汎用分析装置	1079(10)
チロシンキナーゼ	683(6)	突然変異	1508(12)	判定基準	892(8)
地域医療支援病院	1101(10)	貪食細胞	959(9)	ひ	
痴呆	222(2)	な		ヒ素化合物	1490(11)
腔明細胞癌	925(8)	内臓肥満	958(9)	ヒ素中毒	98(1)
超音波	537(5), 789(7)	内皮前駆細胞	385(4)	ヒ素分析フィールドキット	98(1)
——検査	1681(13)	軟骨欠損修復	403(4)	ヒト化抗 IL-6 レセプター抗体	1485(11)
——検査士の教育	1681(13)	に		ヒト化マウス	1553(12)
超過体重	183(2)	日本医師会精度管理調査	299(3)	ヒトゲノム関連遺伝子検査	21(1)
沈降速度グラフ	331(3)	乳腺	426(4)	ビタミン	680(6)
て		乳腺腫瘍	1698(13)	ビタミン B ₁₂	994(9)
テーラーメイド医療	9(1), 68(1), 72(1), 698(6)	乳癌	183(2), 522(5), 1508(12), 1698(13)	——結合蛋白質	994(9)
データ管理	324(3)	乳房新生物	114(1)		
データマイニング	573(5)				

ピリドキサル 5'-リン酸 …1680(13)
 比較対照法 ……739(7)
 比例互換性 ……843(8)
 皮膚 ……394(4)
 皮膚潰瘍 ……327(3)
 肥大型心筋症 ……45(1), 1139(10)
 肥大型閉塞型心筋症 ……578(5)
 肥満
 —, 米国における ……337(3)
 非特異反応 ……265(3)
 非放射的酵素法 ……1680(13)
 微小残存病変 ……1307(11)
 微生物検査室 ……1683(13)
 微量アルブミン ……769(7)
 表皮再生のメカニズム ……396(4)
 表皮細胞の培養 ……394(4)
 標準化 ……259(3), 680(6), 805(7),
 843(8), 861(8), 877(8),
 887(8), 995(9)
 標準物質 ……833(8), 1051(9)
 標本作製法 ……1041(9)
 病院情報システム ……1069(10)
 病期分類のための検査
 —, 悪性リンパ腫 ……1401(11)
 病原真菌 ……919(8)
 病診・病病連携 ……1101(10)
 病巣感染症 ……1145(10)
 病棟担当技師 ……1670(13)
 病理解剖 ……1539(12)
 品質管理 ……1122(10)
 品質保証 ……1665(13)

ふ

フェムトモル/リッター ……287(3)
 ファイリングシステム ……789(7)
 ファルマイノフォマティクス ……9(1)
 フクチン ……543(5)
 フリーラジカル ……139(2)
 フローサイトメトリー ……1274(11)
 ブルガダ症候群 ……577(5)
 プライマリースクリーニング
 ……621(6)
 プリオン ……1527(12), 1545(12),
 1553(12)
 プリオン蛋白 ……1501(12), 1517(12)
 プリオン病 ……1527(12), 1539(12)
 —の治療 ……1527(12)
 プロゲステロン受容体イソフォーム
 ……338(3)
 プロゲステロン受容体抗体 ……338(3)
 プロファイリング ……38(1)
 プロラクチン受容体 ……426(4)
 不安定冠動脈疾患 ……190(2)
 不整脈 ……330(3), 755(7), 814(7)
 不確かさ
 —, 測定の ……833(8), 835(8)

—の大きさ ……982(9)
 副作用 ……31(1), 1177(10)
 福山型先天性筋ジストロフィー
 ……543(5)
 腹水 ……161(2)
 分化転換 ……367(4)
 分泌発現 ……973(9)

へ

ヘパリン ……94(1)
 ヘモグロビン A_{1c} ……451(4)
 ヘリコバクター・ピロリ ……536(5),
 691(6), 696(6), 1691(13)
 ヘルパー T 細胞 ……1025(9), 1691(13)
 ベセスダ・システム ……663(6)
 ペーパーレス ……789(7)
 米国
 —における細胞診自動化
 ……607(6)
 —における肥満・糖尿病
 ……337(3)
 変性 ……1032(9)
 変異型 CJD ……1509(12)
 扁桃 ……1145(10)

ほ

ホジキンリンパ腫 ……1045(9)
 ポイント誤差評価 ……982(9)
 ポジトロントモグラフィ ……222(2)
 ポリ(A) ……137(2)
 補体 ……959(9)
 膀胱 ……1593(12)
 膀胱癌 ……25(1)
 発作時心電図 ……1675(13)
 発作性心房細動 ……1577(12)

ま

マイクロアレイ ……669(6)
 マイクロフラクチャー ……404(4)
 マイナー組織適合性抗原 ……83(1)
 マクロファージ ……441(4)
 マロンジアルデヒド ……114(1)
 マンノース結合レクチン ……313(3)
 末梢血液式塗抹法 ……1041(9)
 慢性活動性 EB ウイルス感染症
 ……431(4)
 慢性血管合併症 ……757(7)
 慢性骨髄性白血病 ……1212(11),
 1361(11)
 慢性骨髄増殖性疾患 ……1375(11),
 1380(11), 1385(11)
 慢性閉塞性動脈硬化症 ……385(4)
 慢性リンパ性白血病 ……1231(11),
 1369(11)
 —と関連疾患 ……1231(11)

み

ミエロペルオキシダーゼ ……486(5)
 ミオグロビン尿症 ……479(5)
 ミトコンドリアゲノム ……201(2)
 ミトコンドリア病 ……487(5)
 ミレニアム・プロジェクト ……349(4)
 未分化大細胞型リンパ腫 ……447(4),
 1045(9)

め

メタロ β-ラクタマーゼ ……687(6)
 メンブレンフィルター ……655(6)
 —法 ……1041(9)
 免疫応答 ……305(3)
 免疫学的検査法
 —, HBV の ……251(3)
 免疫グロブリン ……1145(10), 1603(12)
 免疫再構築の検査 ……1469(11)
 免疫染色 ……515(5)
 免疫組織化学 ……183(2), 338(3),
 426(4)
 —染色 ……77(1)
 免疫抑制剤の血中濃度
 モニタリング ……1465(11)

も

モノレイヤー標本 ……640(6)
 毛髪部分分析 ……376(4)

や

薬科大学・薬学部 ……1659(13)
 薬学教育 ……1659(13)
 薬剤耐性 ……687(6)
 薬事法 ……358(4)
 薬物アレルギー ……799(7)
 薬物血中濃度モニタリング ……68(1)
 薬物代謝 ……72(1)
 薬物治療 ……31(1)
 薬物動態 ……63(1), 68(1)
 —関連蛋白 ……197(2)
 薬物誘発性横紋筋融解症 ……495(5)
 薬物リンパ球刺激試験 ……197(2)
 薬理ゲノミクス ……9(1)

ゆ

有毛細胞白血病 ……1597(12)
 誘発喀痰 ……909(8)

よ

4 年制大学 ……1647(13)
 ヨーロッパ標準化委員会 ……825(8)
 予後 ……183(2)
 —因子 ……447(4)
 予後予測, 治療効果判定
 のための検査

——, 悪性リンパ腫……………1407(11)
予防接種法改正……………175(2)
予約診療……………1109(10)

ら

ラミニン……………515(5)

り

リコンビナント……………973(9)
——ヒト酵素……………843(8)
リスク管理……………1122(10)
リスクマネジメント……………1665(13)
リモデリング……………720(7)
リンパ組織……………536(5)
理化学的性質……………853(8)
立体構造変換……………1501(12)
流行……………183(2)
両心室ペーシング……………584(5)
療養指導
——, 糖尿病患者に対する……………747(7)
倫理指針……………349(4)
臨床検査・医療科学の多様化……………1634(13)
臨床検査学……………1659(13)
臨床検査技師教育……………1647(13),
1652(13)
臨床検査技師の役割……………747(7)
臨床支援……………1665(13)

れ・ろ

レファレンス法……………729(7)
ロイナーゼ……………1177(10)
老化……………201(2)
老人保健施設……………1173(10)

わ

ワクチン……………163(2)
——, インフルエンザ……………175(2)

〔欧文〕

A

α -フェトプロテイン……………1610(12)
 α ジストログリカン……………467(5)
ACE阻害薬……………763(7)
ACF……………655(6)
AIDS……………327(3)
ALK……………447(4)
APACHEIIIスコア……………1544(12)
ARB……………763(7)
atherosclerosis……………1009(9)
ATL……………215(2), 1415(11)
atorvastatin……………958(9)
atrial natriuretic peptide……………1035(9)
Auto Cyto Fix……………655(6)

AutoCyte PREP……………633(6)
automation……………607(6)
AutoPap……………614(6), 621(6), 627(6)

B

bacteremia……………777(7)
BMP……………427(4), 1570(12)
Bone Morphogenetic Protein……………1570(12)
brain natriuretic peptide……………1035(9)
BSE……………1501(12)
——の診断……………1533(12)
BTA試験……………1593(12)
B型肝炎……………273(3)
——ウイルス……………233(3), 251(3)

C

C-type natriuretic peptide……………1035(9)
CA 19-9……………929(8)
CagA……………691(6)
CAM耐性……………58(1)
CAS 200……………659(6)
CBC……………887(8)
CDH-UV法……………805(7)
cDNAマイクロアレイ……………38(1),
677(6)
CEA……………161(2)
CEN……………825(8)
certified reference material……………833(8)
Chlamydia pneumoniae……………1009(9)
CIA……………215(2)
CJD……………317(3), 1509(12)
CMV……………1333(11)
COD……………805(7)
COI……………259(3)
collagen VI α 2 遺伝子変異……………549(5)
collagen VI欠損……………549(5)
Coombs&Gellの分類……………773(7)
counting immunoassay……………215(2)
CPAP……………1161(10)
CRM 470……………769(7), 995(9)
CRP……………330(3), 959(9), 967(9),
973(9), 995(9), 1009(9),
1573(12)
CTL……………1025(9)
cut off index……………259(3)
CY……………194(2)
CYP……………197(2)
CYP 2 C 19……………58(1)
CYP 2 D 6 遺伝子多型……………53(1)
C型肝炎……………273(3), 291(3)
——ウイルス……………243(3), 285(3)

C反応性蛋白……………959(9), 1003(9),
1573(12)

D

DDS……………361(4)
DES……………925(8)
DLST……………197(2)
DNAチップ……………205(2), 677(6)
DNA変異活性化酸素……………201(2)
DNAマイクロアレイ……………205(2),
291(3)
DRG……………1158(10)
drug lymphocyte stimulation test……………197(2)

E

E. coli……………973(9)
EBM……………698(6)
EBV……………305(3), 431(4), 1336(11),
1587(12)
ELIA法……………929(8)
ELISA……………565(5), 799(7)
empiric therapy……………1003(9)
Epstein-Barr virus……………1587(12)
ES細胞……………377(4)
exogenous infection……………777(7)

F

Fc γ レセプタータイプIII……………441(4)
FcR……………963(9)
Fc レセプター……………963(9)
fibrinogen……………883(8)
fmol/l……………287(3)

G

GFR……………860(8)
GLP……………861(8)

H

HAM/TSP……………215(2)
HbA_{1c}
——の定義……………729(7)
HBc抗体……………281(3)
HBe抗原……………281(3)
HBe抗体……………281(3)
HBs抗原……………281(3), 299(3)
HBs抗体……………281(3)
HBV
——関連マーカー……………251(3)
——キャリア……………281(3)
——検査……………233(3)
HCL……………1597(12)
HCV……………1702(13)
——関連マーカー……………243(3)
——検査……………243(3)
——抗体……………299(3), 259(3)

health care facilities of aged1173(10)	laboratory automation system1109(10)	Q
heart failure1035(9)	Laboratory Scientist1647(13)	quality control627(6), 887(8)
<i>Helicobacter heilmannii</i>113(1)	LAMP 法320(3)	R
<i>Helicobacter pylori</i>113(1), 536(5), 691(6), 696(6), 1691(13)	LBC633(6)	reference material833(8)
<i>Helicobacter pylori</i>344(4)	LDL コレステロール105(1)	Rituximab1484(11)
HIS1109(10), 1123(10)	LGMD 1 C476(5)	CRM833(8)
HIV780(7)	liquid-based cytology607(6)	RM833(8)
——感染症444(4)	LIS1122(10)	RNA 依存性 RNA ポリメラーゼ133(2)
HL 71127(10)	L 型アミノ酸トランスポーター 11698(13)	S
HLA83(1)	M	SAA967(9), 1021(9), 1573(12)
——タイピング1450(11)	MALT1559(12)	SAHS1161(10)
Hospital information system1109(10), 1123(10)	MBL 欠損症313(3)	SCC205(2)
HPLC 法451(4)	MDP シンチグラフィ537(5)	<i>Serratia marcescens</i>777(7)
hs-CRP951(9)	MGUS1487(11)	SHP-2 チロシンホスファターゼ691(6)
HTLV-I215(2), 1339(11)	MRA1485(11)	single nucleotide polymorphism21(1)
human case1173(10)	MRI ——, 筋疾患の537(5)	SMBG739(7)
human T lymphotropic virus type-I215(2), 1339(11)	MURF555(5)	SMN 遺伝子561(5)
I	muscle-eye-brain 病543(5)	SMN 蛋白561(5)
If-then ルール573(5)	<i>Mycobacterium haemophilum</i>327(3)	SNP21(1)
IFCC 血漿蛋白国際標準品 CRM 470/RPPHS833(8)	N	SOP861(8)
IFN291(3)	N-アセチルトランスフェラーゼ72(1)	SPECT1480(11)
IgA 腎症1145(10)	NAT 272(1)	standardization883(8), 887(8)
IgE669(6), 773(7)	NCCLS 法892(8)	T
IgG 41155(10)	NO シンターゼ25(1), 813(7)	TAT1069(10), 1123(10)
IL-4&IL-13205(2)	NST1568(12)	Th 2 細胞669(6)
IL-6190(2), 1015(9), 1591(12)	Nutrition Support Team1568(12)	the state of the art595(6)
IL-6 レセプター1431(11)	O	<i>Thelazia callipaeda</i>1173(10)
Immuno-PCR413(4)	oligo DNA マイクロアレイ677(6)	Thinlayer 標本633(6)
<i>in situ</i> hybridization1587(12)	P	ThinPrep 法640(6)
<i>in situ</i> PCR1587(12)	p 21 ^{waf}183(2)	traceability835(8)
<i>in situ</i> polymerase chain reaction1587(12)	p 53183(2), 1508(12)	Trk683(6)
<i>in vitro</i> 分化377(4)	p 94555(5)	U・V・X
interleukin-6190(2), 1015(9), 1591(12)	PACS1101(10), 1105(10)	U-PrP ^{Sc}1523(12)
interleukin-121591(12)	Pap test607(6)	VPN1127(10)
ISH1587(12)	PapNavi614(6), 627(6)	X 線 CT537(5)
ISO825(8), 1122(10), 1127(10)	PET222(2), 1480(11)	[その他]
ISO/TC 212825(8)	picture archiving and communication system1105(10)	1 型糖尿病721(7)
ITAM964(9)	POCT1101(10)	12 誘導 Holter 心電図1675(13)
IT 教育1665(13)	PrP1545(12)	2 型糖尿病721(7), 751(7), 757(7)
K	PrP ^{Sc}1533(12)	8-OHdG1607(12)
K _m 値849(8)	PSG1161(10)	
L	PT883(8)	
L-アスパラギナーゼ1177(10)		